

令和4年度 指定管理業務 事業評価表

1. 評価対象施設

公の施設の名称	四国中央市ケーブルネットワーク施設		
施設所管課	政策 部	情報政策 課	
指定管理者名	株式会社四国中央テレビ		
指定期間	令和 3年 4月 1日	～	令和 8年 3月 31日
	2 年目		

評価項目	評価基準	自己 評価	所管 評価	
① サー ビス の 履 行 の 確 認	人員体制	加入者の利便性確保し、人員を適切に配置している。	A	A
		ネットワーク施設責任者としてネットワーク業務全般の統括に専従するものを配置している。	B	B
		勤務形態は、労働基準法等を遵守し、施設の運営に支障がないように行っている。	B	B
		事業計画に即し計画的に研修等を実施している。	B	B
	外部委託	外部委託のある場合には、事前に市の承諾を得ている。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守させている。	B	B
	法令順守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	B	B
	情報管理	業務で知り得た機密情報を外部へ漏洩、または他の業務に使用していない。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じている。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	B	B
	緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A
		緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	A	A
緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。		B	B	
《①の総括》		B	B	
指定管理者の 自己評価	コロナ禍ではあったが、来店者対応もしっかりと行い、全ての確認項目について熟知し、関係人へも周知徹底を図っている。特に緊急時の対応については、マニュアル化しそれに基づいて対応を実施している。社内訓練も電源喪失を主として実施し、適切な対応に努めている。			
施設所管課の 評価	コロナ禍においても、感染対策を講じながら利用者へのサービス向上に努めている。また緊急時の対応についても適切かつ迅速な対応により、施設の管理・運営に注力されている。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	
② サービスの質の評価	施設管理	協定書に従い、休業日、営業時間を適切に運用している。	B	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	案内等を迅速かつ適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	B
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
	事業運営	事業計画に即し、受託事業を実施している。	A	A
		施設の目的に添った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	地域住民等との連携	地域や地域住民との連携を深め、協働による事業展開がされている。	A	A
		仕様書等に従い、施設や設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書等に従い、適切に修繕・工事等を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A
	苦情対応等	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B
		要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告している。	B	B
	利用者アンケート	利用者アンケート調査を実施し、その結果が妥当である。	B	B
	管理目標	設定目標に対する結果は妥当である。	B	B
		設定目標に対する取組は適切である。	B	B
	《②の総括》		B	B
指定管理者の自己評価	全ての確認項目について熟知し、関係人へも周知徹底を図っている。また、地域や地域住民と連携を深め、地域情報の提供に努めた。求められるサービス提供の適切な対応に努めている。			
施設所管課の評価	適切な事業計画に基づき、運営がなされている。今後も地域住民のニーズを把握し、サービスの向上につなげてほしい。			

評価項目	評価基準	自己 評価	所管 評価	
③安定性	経理事務	自治体エリアと3セクエリアの帳簿等を備え適切に経理事務を適切に執行している。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	B	B
	《③の総括》		B	B
	指定管理者の 自己評価	コロナ禍が継続される中、営業活動や取材等にも制限が掛かり、対策を講じながらではあったが、出来得る地域情報の発信に努め、イベント等に参加出来なかった方々へも地域情報をお届けする事が出来た。		
	施設所管課の 評価	コロナ禍によりイベントへの参加を諦められる方々に対し、様々な対策を講じ、できる限りの地域情報をお届けすることは、利用者の満足度につながっている。		
総合評価	①②③を合わせた総合評価	B	B	
所見 (成果・課題等)	<p>【自己評価】 念願の伝送路光化工事も完了し、利用者さまへのサービス切替のご案内をスタートした。今後は、早期に全利用者さまの光切替を計画的に進めて更に満足の上がる事業展開を進めていきます。前年に引き続きSNSや弊社ホームページを充実し、更なる情報発信に努め、未加入者さまへも行政情報や地域情報を伝えていきたい。</p> <p>【所管評価】 コロナ禍の影響により、事業運営において制限がかかる中、様々な対策を講じながら安定した施設管理に努められている。今後は、コロナ対策の制限が緩和され、中止となっていたイベントが再開されることから、引き続き感染対策を講じながらも、利用者のニーズに沿った情報発信を努められたい。また市内の伝送路光化が完了したことから、多くの方々に利用いただけるよう光化促進に尽力いただきたい。</p>			

【補足資料】

1.加入状況、成果指標等

項目		R3年度	R4年度	備考
種別	コース	2022.3.31現在	2023.3.31現在	
ケーブルテレビ	エコノミー	2,231	2,203	戸建て+集合
	多チャンネル	440	443	
インターネット	ライト	793	779	
	ベーシック	306	287	
	プレミアム	92	88	
	光満足		32	
	光ハイパー		6	
	防災	122	122	
ケーブルプラス電話		1,410	1,372	
合計		5,394	5,332	
加入世帯数		3,018	2,914	
加入世帯率		75.5%	72.9%	

2.指定管理業務にかかる収支状況

区分	R3年度決算	R4年度決算	備考
収入計	187,227,061	181,483,051	
指定管理料	38,921,237	38,845,269	
加入金	0	0	
利用料収入	142,832,725	136,523,863	
引込屋内工事	574,247	493,504	
その他	4,898,852	5,620,415	
支出計	187,227,061	181,483,051	
指定事業費	102,375,746	97,310,703	
うち人件費	35,383,917	37,703,483	
運営経費	11,526,877	16,049,456	
新規発生経費	5,090,916	5,967,901	工事費等
加入件数経費	37,091,781	36,288,760	回線使用料等
放送センター賃料	165,743	159,594	
IRU賃借	3,606,747	3,606,747	
伝送路等修繕料	8,325,506	8,769,099	
電気料金	6,327,745	7,667,021	
施設改修	7,766,000	0	
施設機器購入	4,950,000	5,663,770	

各項目の評価基準（例）※施設の特性等に応じて基準を決定してください。

区分	項目評価	基準
評価基準	A (優良)	事業計画を上回っている 期待する水準を上回っている 達成度イメージ : 110%以上
	B (良好)	ほぼ事業計画どおりである ほぼ期待する水準どおりである 達成度イメージ : 90%以上~110%未満
	C (一部良好でない)	一部を除き、事業計画どおりである 一部を除き、期待する水準どおりである 達成度イメージ : 70%以上~90%未満
	D (良好でない)	事業計画を大幅に下回っている 期待する水準に達していない 達成度イメージ : 70%未満
総括	A (優良)	評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である
	B (良好)	評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である
	C (一部良好でない)	評価基準がすべてC以上である
	D (良好でない)	評価基準にDが含まれている
総合評価	A (優良)	評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である
	B (良好)	評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である
	C (一部良好でない)	評価基準がすべてC以上である
	D (良好でない)	評価基準にDが含まれている